

平成 23 年 1 月 27 日

都内私立中学高等学校
校 長 殿
教師のためのカウンセリング基礎講座 修了者 殿

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近 藤 彰 郎
東京私学教育研究所長 清 水 哲 雄
学校教育相談研究会委員長 川 合 正
(共催：財団法人東京都私学財団)

平成 23 年度 学校教育相談研究会
「教師のためのカウンセリング実践講座」第 16 期のご案内
～生徒とのよりよいかかわりを求めて～

最近「子どもや保護者の質の変化に、学校（教員）として対応に困っている」「コミュニケーションが成り立たない」「従来の指導法では対応が難しくなり、教員の力量を一層伸ばす必要がある」などの話も多く聞こえてくるようになりました。

本講座は「生徒や保護者の話を丁寧に聴く」を基本として、現場での実践により有効な演習を中心にした講座として、平成 8 年度（1996 年）から始まりました。この講座では、すでに 430 人以上の先生方が学ばれ現場で活躍されています。

同じ東京私学の教師仲間として、支え合いエネルギーをもらいながら、演習や討論などを中心にした半年間の研修となります。きっと仲間も増え、教育現場に持って帰ることのできる研修になることでしょう。みなさんの積極的なご参加をお待ちしております。

記

1. 応募条件 都内私立中学高等学校に勤務する教職員であり、かつ、次の二つを満たすことを条件とします。
 - ①東京私学教育研究所・学校教育相談研究会主催『教師のためのカウンセリング基礎講座』を修了していること。
 - ②本講座の「夜間研修」「夏期集中研修」の双方に参加できること。
2. 定 員 電話申込による先着順 30 名（1 校 2 名まで。3 名の場合はお問い合わせ下さい。）
3. 研修会場
 - (1) 夜間研修 アルカディア市ヶ谷（私学会館）「研修室」〔案内図参照〕
 - (2) 夏期集中研修 箱根路 開雲（箱根湯本）〔案内図参照〕
4. 研修期間
 - (1) 夜間研修 4 月 22 日（金）～ 11 月 4 日（金）詳細は裏面に
 - (2) 夏期集中研修 8 月 10 日（水）～ 8 月 12 日（金）2 泊 3 日

5. 研修費 65,000円

(「夜間研修」資料費、「夏期集中研修」宿泊費・食事代など)

※その他の経費は当協会加盟各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されております

6. 参加申込 あらかじめお電話 (03-3263-0544) にてお申込みいただき、その後、**3月4日(金)**までに別紙申込書を研究所宛にご送付ください。(FAX可) 研修費は**4月1日(金)～4月8日(金)の期間内**に下記宛にお振込みください。

三菱東京UFJ銀行(0005)・市ヶ谷支店(014)
普通預金口座 0070204
口座名 一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
東京私学教育研究所別口

※振込み手数料はご負担ください。入金確認後「領収書」と「受講票」をお送りいたします。

*入金後の研修費につきましてはお返しできませんので予めご承知おき下さい

7. 付 記 (1) 受講の際には、毎回「受講票」をご持参ください。
(2) 原則としてすべての研修を終えられた方には、本講座修了を認定する「修了証」を発行します。

8. お問い合わせ・申込書送付先

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25 (私学会館別館 4階)

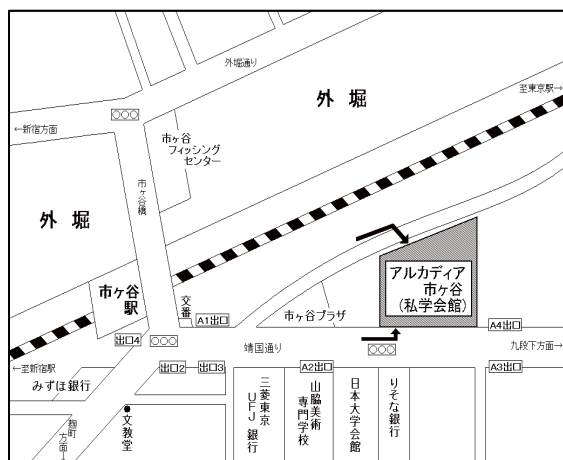
一般財団法人 東京私立中学高等学校協会 東京私学教育研究所
学校教育相談研究会 担当：佐瀬、松田、岡田

電話 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

[http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

9. 研修会場案内図

アルカディア市ヶ谷 (私学会館)



所在地：東京都千代田区九段北 4-2-25

電話：03 (3261) 9921 (代)

箱根路 開雲



所在地：神奈川県足柄下郡箱根町湯本 521

電話：0460(85)6678

10. 研修カリキュラム

| 夜間研修：アルカディア市ヶ谷（私学会館）「研修室」 | | | |
|---------------------------|---------------------------------|--|--|
| 1 | 4月22日（金） 17：30～20：30 | ○開講式・人と人との関係づくり 講義「生徒指導とカウンセリング」 | カウンセリングを学ぶことが教育現場にどのような意味があるのかを考えます |
| 2 | 5月6日（金） 17：30～20：30 | 対話の基礎Ⅰ 講義「相手の話を正確に聴く」 演習「相手が話していること、いないこと」 | 聞き手である自分の判断や推測をはっきりさせることを演習します |
| 3 | 5月20日（金） 17：30～20：30 | 対話の基礎Ⅱ 講義「相手の気持ちに目を向ける」 演習「相手を感じていること」 | 相手の気持ちをそのまま受けとめる演習をします |
| 4 | 6月3日（金） 17：30～20：30 | 対話の基礎Ⅲ 演習「目の前の人を理解する」 | 相手が理解されたと思える対応を演習します |
| 5 | 6月17日（金） 17：30～20：30 | 面接の基礎Ⅰ カウンセリング面接とは何か 「カウンセリングにおける信頼関係」 | 生徒が安心して相談できる関係づくりを学びます |
| 6 | 7月1日（金） 17：30～20：30 | 面接の基礎Ⅱ カウンセリング面接とは何か 「ロールプレイングに向けて」 | 夏期集中研修に向けてロールプレイングについて学びます |
| 夏期集中研修：箱根路 開雲 | | | |
| 7 | 8月10日（水） 9：45～ ～20：30 | 開会式・オリエンテーション 演習「ロールプレイングⅠ」 | 〈現地集合〉 午前9時30分 |
| 8 | | 演習「ロールプレイングⅡ」 (グループ毎) | |
| 9 | | 演習「ロールプレイングⅢ」 (グループ毎) | |
| 10 | 8月11日（木） 9：00～ ～20：30 | 演習「ロールプレイングⅣ」 (グループ毎) | 面接のロールプレイングでは話し手と聞き手の役割を体験したり、観察を通して面接の実際を学びます |
| 11 | | フリータイム（約2時間） 演習「ロールプレイングⅤ」 (グループ毎) | |
| 12 | | 演習「ロールプレイングⅥ」 (グループ毎) | |
| 13 | | 演習「ロールプレイングⅦ」 (グループ毎) | |
| 14 | 8月12日（金） 9：00～ ～15：30 | まとめ（グループ毎） まとめ（全体） 総括感想カード記入 閉会式 | 午後3時30分 〈現地解散〉 |

| 夜間研修：アルカディア市ヶ谷（私学会館）「研修室」 | | | |
|---------------------------|--------------------------|--|---------------------------------------|
| 15 | 9月9日（金） 17：30～20：30 | 夏合宿をふりかえって 「ロールプレイで学んだこと」 | 逐語録を通して学んだことを発表します |
| 16 | 10月7日（金） 17：30～20：30 | 現場に生かすⅠ 「さまざまな面接の実際」 | 現場での生徒・保護者との面接にカウンセリングをどのように生かすかを考えます |
| 17 | 10月21日（金） 17：30～20：30 | 現場に生かすⅡ 「一人ひとりを援助するために」 | 現場で役立つ援助のあり方を考えます |
| 18 | 11月4日（金） 17：30～20：30 | 現場に生かすⅢ 「よりよいコミュニケーションのとり方」 ○総括感想文・閉講式 | 相手を大切にし、自分の思いを伝えることを学びます |

※講義・演習は委員により進められます。

東京私学教育研究所・学校教育相談研究会 平成22年度 委員会（順不同）

| 学 校 名 | 氏 名 |
|--------------|-----------|
| 京北中学高等学校 | (長) 川 合 正 |
| 麻布中学高等学校 | 原 芳 典 |
| 玉川聖学院中・高等部 | 加 藤 裕 一 |
| 武蔵高等学校・中学校 | 高 野 利 雄 |
| 日本橋女学館中学高等学校 | 厚 海 啓 子 |
| 高輪中学高等学校 | 荻 窪 一 |
| 桜蔭中学高等学校 | 吉 田 理 恵 |
| 吉祥女子中学高等学校 | 青 木 眞 理 子 |
| 立教池袋中学高等学校 | 原 真 也 |